

株式会社ホテルゆのくに
(Hotel Yunokuni Corporation)

Table with 2 columns: 銘柄コード, 法人番号. Values: -, 7220001013385

Table with 3 columns: 日本標準産業分類, コード, 項目名. Values: 75, 宿泊業, 7511, 旅館, ホテル

*は選択開示項目

Table with 5 columns: エネルギー総使用量, 前年度エネルギー総使用量, 非化石エネルギー総使用量, 調整後温室効果ガス排出量, 単位. Values: 53,337 (57,602) GJ, 1,376 (1,486) kℓ, 9,404 GJ, 243 kℓ, 3,366 t-CO2

【エネルギーの使用の合理化】

Table with 5 columns: 主たる事業におけるエネルギー消費原単位, 事業者全体のエネルギー消費原単位, 対前年度比, 5年度間平均原単位変化. Values: 100.0 (100.0) %, 77.5, 114.6, 111.5, 98.2, 99.3

※主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産業分類の考えに基づき各事業者が決定したものを。

【電気需要の最適化】

Table with 5 columns: 電気需要最適化評価原単位, DR実施日数, 事業者全体の電気需要最適化評価原単位, 対前年度比, 5年度間平均原単位変化. Values: 0, 78.4, 113.7, 111.9, 98.1, 99.5

【ベンチマーク指標の状況(合理化)】

Table with 3 columns: ベンチマーク区分, 目指すべき水準, ベンチマーク指標の状況. Values: -, -, -

【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた認証排出削減量等の量】

Table with 2 columns: 種別, 合計量. Values: -, -, t-CO2

【非化石エネルギーへの転換】

Table with 5 columns: 電気の非化石比率, 目標(2030年度), 直近5年度間の実績値, 目安設定業種, 目安(2030年度), 目標(2030年度), 直近5年度間の実績値. Values: 35.0%, 26.9%

【取組の概要: 業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】

(自由記述欄)

1. エネルギーの使用の合理化に関する事項

【エネルギー使用の合理化に対する目標】
・毎年度エネルギー消費原単位について、対前年比1%以上改善する
【目標に対する取組】
・エネルギーの『見える化』によるエネルギー使用の分析を行い、課題を抽出してその改善を図っている
・継続的な設備改善・高効率機器への更新により、エネルギー使用の改善を図っている
・エネルギー使用の改善を全社的な活動とするため、継続的な社員教育・体制の見直しを実施している
【取組の成果】
・2023年度 5年度間平均原単位変化は、99.3% となっている
【目標達成状況について】
・2020年以降のコロナ禍による集客数の大幅減から2021年以降のその反動による集客数の増加に伴い、エネルギー使用の悪化が見られました。2023年度は、対前年比98.2%と改善しております

2. 非化石エネルギーへの転換に関する事項

・バイオマス由来燃料の添加・一部転換について、継続的に調査している
・非化石比率の高い電力メニューへの転換について、継続的に調査している

※: 本開示シートを開覧するにあたっては「省エネ法定期報告情報の開示制度手引き」を参照願います

【参考情報】

<業界の特色>

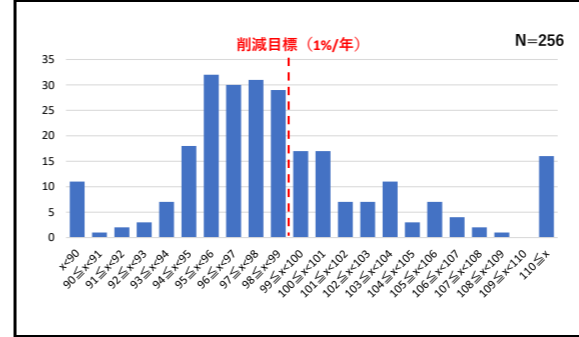
宿泊業は、宿泊を提供します。一般公衆に提供する営利的宿泊施設、特定の団体の会員のみに限られる宿泊施設、会社、官公署、学校、病院などの事業体附属の宿泊施設及びキャンプ場が含まれます。
宿泊業は2022年度において国内の第3次産業の4.9%のCO2を排出しています。
日本ホテル協会は「カーボンニュートラル(CN)行動計画」を策定し、「2030年度のエネルギー消費原単位(エネルギー消費量/延床面積もしくはエネルギー消費量/(延床面積×客室稼働率))を2010年度比で15%削減」する目標を掲げています。
宿泊業では主に照明設備、空調熱源設備、給湯熱源設備、空気・搬送設備、ポンプ・ファン設備の高効率機器への更新や、再生可能エネルギーの導入、宿泊者への省エネ・節電の呼びかけ、アメニティや備品にエコマーク・グリーンマークがつけられた商品の採用などにより、脱炭素を推進しています。

<定期報告書データに基づく業界毎の集計値>

注: エネルギー使用量のシェアが全体の0.03%以上で、事業者数が10件以上の業種分類について集計

Table with 4 columns: 7511 旅館, ホテル, 平均値, 中央値, 最大値. Values: エネルギー総使用量 4,718, 2,485, 58,026; 非化石エネルギー総使用量; 調整後温室効果ガス排出量 12,314, 4,926, 534,879; DR実施日数

<5年度間平均原単位変化 2023年度報告(2022年度実績)>



【取組の概要: カーボンニュートラルに向けて】

(自由記述欄)

1. 自由記述欄(カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について)

Blank area for free description of carbon neutrality measures.

2. 関連リンク

Table with 2 columns: 関連リンク, URL. Values: -, -